

“技術者の誇り” 技術者名入り銘板を設置しました。 R2圏央道五霞高架橋下部その4工事



「R2圏央道五霞高架橋下部その4工事（株木建設(株)茨城本店）」において、技術者名入り銘板を設置しました。元請けである株木建設(株)の技術者以外にも、一緒に苦労された協力業者3社の技術者名も記載されています。



構造物名称	五霞高架橋 PA15~PA19
工事名称	R2圏央道五霞高架橋下部その4工事
工期	自)令和3年4月29日 至)令和4年3月31日
発注機関名	国土交通省 関東地方整備局 北首都圏道事務所
適用基準	道示(H29)、コンクリート標準示方書(H25) 杭基礎設計便覧(H27)
設計基準強度、水セメント比	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$ 、46.5%
コンクリート工場名	小山レミコン株式会社 彰和工場
設計会社名、設計責任者氏名	大日本コンサルタント株式会社 吉岡 倫
施工会社名、監理技術者氏名	株木建設株式会社 宝楽 誠
現場代理人氏名	角田 敏一 郎
技術者氏名(施工会社名)	青山 元吉(藤井建設株式会社) 西川 和彦(株式会社 西川建設) 沖村 真(原田鉄筋株式会社)

株木建設(株) 監理技術者 宝楽さん
今回工事を無事に完成できたのも、協力業者の方々の力があってこそだと思ひ、感謝しております。銘板に名前を記載することで、自信にも繋がります。今後も、社会に誇れるような仕事をしていきたいと思ひます。



株木建設(株) 現場代理人 角田さん
今回の工事で初めて銘板に名前を記載させていただき大変感慨深い気持ちです。これからも、今回の工事で経験したことを生かして仕事に励んでいきます。



(株)西川建設 西川さん
銘板に名前が載り、大変うれしく思ひます。次世代にも伝えられるよう、今後も頑張りたく思ひます。



【 工事概要 】
工事名：R2圏央道五霞高架橋下部その4工事
路線名：一般国道468号
 (首都圏中央連絡自動車道)
工事場所：茨城県猿島郡五霞町幸主地先
工期：自) 令和3年4月29日
 至) 令和4年3月31日
工事内容：橋脚5基 構築 (PA15~PA19)
受注者：株木建設株式会社 茨城本店

藤井建設(株) 青山さん
今回銘板に記載して頂き、大変うれしく思ひます。開通した際には自慢したいと思ひます。



原田鉄筋(株) 沖村さん
銘板に名前が載ることで、工事に携わったことが目に見える形となり、感慨深く思ひます。



技術者名入り銘板とは？
 関東地方整備局では、建設業が取り組む「働き方改革」を支援する「地域インフラサポートプラン関東Ver. 3.0」という独自のプランを進めていて、その一つの取組として技術者の誇りを示す銘板設置により、新たな担い手確保につなげるよう取り組んでいます。